

SURUGA bank Hello Book 2015

ミニディスクロージャー誌

第204期営業のご報告

平成26年4月1日～平成27年3月31日



当社の概要 平成27年4月30日現在

設立	明治28年10月19日		
本店	静岡県沼津市通横町23番地		
店舗数	国内	134	
	静岡県内	79	神奈川県内 39
	東京都内	7	北海道内 1
	宮城県内	1	埼玉県内 1
	千葉県内	1	愛知県内 1
	大阪府内	1	京都府内 1
	広島県内	1	福岡県内 1
資本金	30,043百万円		

目次

ごあいさつ	1
営業の概況	3
不良債権の状況	8
財務情報	10
株式についてのご案内	16
トピックス	17
“夢”の応援活動	18
CSR活動 社会・地域とのつながり	19
主なインターネット支店一覧	20
営業店舗網	21

本誌の表示金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

表紙写真／駿河竹千筋細工(するがたけせんすじざいく)

1620年頃より製造され始めたと伝えられ、以後名声はまたたく間に広がり、東海道を行き交う参勤交代の諸大名をはじめ旅人たちに「駿河細工」と呼ばれて親しまれました。

表紙写真は、“伝統の継承と未来”をコンセプトに、伝統を継承しながらも新たな時代の創造を目指すスルガの精神を日本の伝統工芸に重ね合わせて表現しています。

ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。ここに当社第204期の営業の概況についてご報告申し上げます。

【金融経済環境】

当期における日本経済は、年度前半は消費税率引き上げや天候不順などの影響を受け弱含んだものの、年度後半は日銀の追加緩和策による円安進行が、原材料価格の高騰や物価上昇に伴う消費者心理の悪化を招いた一方、企業部門の収益改善や設備投資の拡大に寄与しました。年度末にかけては、企業の生産活動の回復や所得・雇用環境の改善による消費者マインドの回復から、緩やかな回復基調をたどりました。

【業界動向】

金融機関におきましては、国内景気がこれまでの金融政策や財政政策により底打ちの兆しが見られ、地方への本格的な波及が待たれるなか、各金融機関は地域経済の活性化に向けた民間投資を後押しすべく、円滑な資金供給を実現していくための創意工夫が求められています。また、特色ある経営戦略を確立し、基礎的な収益力ならびに自己資本の充実を図るとともに、経営の効率性ならびに安全性を高め、将来を見据えた持続可能で強固な経営基盤を構築することが、お客さまとの信頼関係を築くためにますます重要になっております。

【当社の業況】

当社は、リテール業務を中心として、お客さまの期待を超えたサービスをご提供し続け、社会から不可欠の存在として高く評価されることを目標とするとともに、当社グループ全体の収益拡大および健全な財務体質の構築に努めております。当期につきましては、当社のコアビジネスのひとつである個人ローンの残高が着実に増加し、業務粗利益、業務純益、コア業務純益、経常利益、当期純利益はいずれも、最高益を更新することができました。年間配当金につきましては、当初予定より3円(創立120周年記念配当金1円を含む)増配し、一株当たり20円(中間配当金8.5円・期末配当金11.5円)といたしました。

【当期中の取組み】

新たな取組みにつきましては、平成27年1月にANA支店より「ANAマイレージクラブ Financial Pass Visa デビットカード」を発行いたしました。「スマートに貯めよう。スマートに旅しよう。」のコンセプトのもと、フライトやマイル提携

店舗でのご利用時はもちろん、銀行取引やVisa加盟店でのショッピングでもマイルが貯められるカードとなっております。また、海外のATMでご自身の銀行口座から現地通貨を引き出せるほか、旅行傷害保険なども付帯されており、スマートな旅の実現をサポートするカードとなっております。

営業店舗につきましては、平成26年12月にJR東海道線掛川駅至近に「掛川駅前出張所」、平成27年1月に東京支店1階に「ANA支店 FINANCIAL SPACE」、平成27年4月に東急田園都市線たまプラーザ駅直結の「たまプラーザテラス・サウスプラザ」内に「たまプラーザ支店」、ならびにTポイントと金融サービスを融合させたインターネット支店「Tポイント支店」をそれぞれ開設いたしました。ANA支店FINANCIAL SPACEでは、インターネット支店であるANA支店のお客さまとのリアルな接点の場として、「旅」をコンセプトに金融の面からさまざまなサービスをご提案してまいります。また、たまプラーザ支店では、「家族で一緒に夢を描く」をコンセプトとしたコミュニケーションスペース「d-labo(夢研究所)たまプラーザ」を併設し、子どもたちの感性を磨くさまざまなジャンルのワークショップを定期的に開催してまいります。

平成27年4月末における店舗数はインターネット支店の13店舗を含め134か店となっております。また、当社の基幹事業の一つである住宅ローン等のご相談窓口「ドリームプラザ」、「ハウジングローンセンター」につきましては、22か所で営業しております。

当社は、「ライフ アンド ビジネス コンシェルジュ」として、お客さまの〈夢をかたちに〉する、〈夢に日付を〉いれるお手伝いをすべく、積極的にお客さまの夢の実現をサポートしてまいります。

そのサポートとして複合的な金融サービスのご提供をテーマとした、新しいバンキングスタイルの実現のため、今後も、お客さまのさらなる利便性と安全性を追求するとともに、最適なコミュニケーションのあり方を探求し、お客さまに的確なタイミングで最適な商品のご提供ができる取組みをしてまいります。

当社は本年、平成27年10月19日をもって、創立120周年を迎えます。これもひとえに、皆さま方のご支援の賜物であり、心より厚く御礼申し上げます。今後も、新たな取組みへ果敢に挑戦し、「お客さまの期待を超えた良質のサービス」をご提供することができるよう、当社グループ社員一丸となって努力してまいります。

皆さま方には、今後ともより一層のご支援を賜われますようお願い申し上げます。



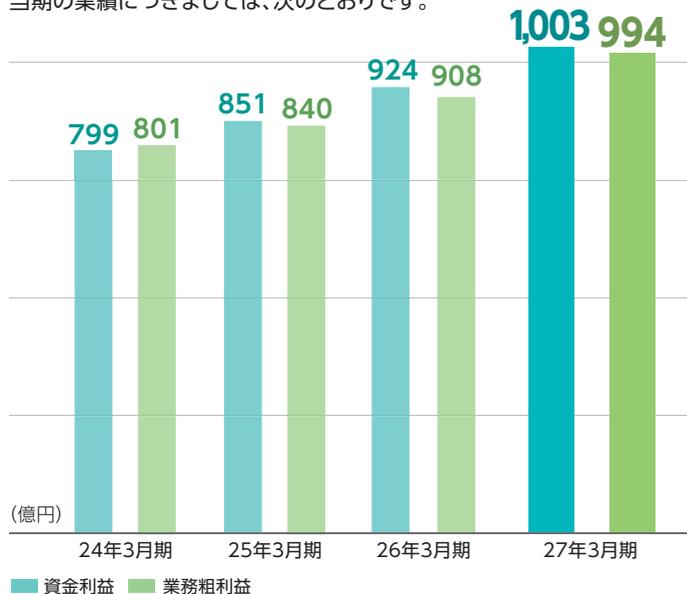
平成27年6月

社長

岡野光喜

営業の概況

当期の業績につきましては、次のとおりです。

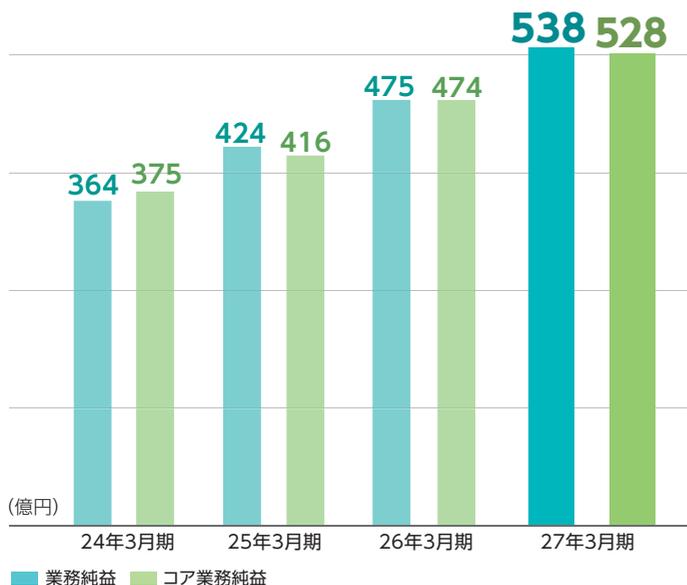


■ 資金利益／業務粗利益

業務粗利益は、銀行の基本的な業務による利益を表し、貸出金や有価証券、預金などの利息収支を表す「資金利益」、各種手数料収支を表す「役務取引等利益」、外国為替などの売買損益を表す「その他業務利益」により構成されます。

資金利益は収益性の高い個人ローン残高を中心とした貸出金残高が引き続き順調に推移したことや貸出金利回りが上昇したことなどにより、前期比79億円増加しました。

業務粗利益、資金利益ともに、最高益を更新することができました。



■ 業務純益／コア業務純益

当社のコアビジネスのひとつである個人ローン残高が順調に増加し、コア業務純益は前期比54億円増加しました。

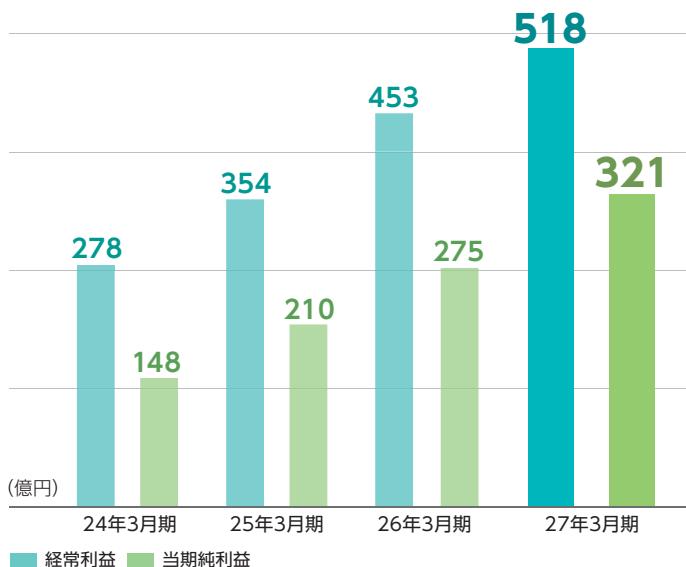
業務純益は資金利益の増加などにより、前期比63億円増加しました。コア業務純益、業務純益ともに、最高益を更新することができました。

業務純益は、銀行本来の業務に関する収益力を表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当するものです。

コア業務純益は、業務純益から特殊な要因で変動する一般貸倒引当金繰入額と国債等債券損益の影響を除いたもので、より実質的な銀行本来の業務に関する収益力を表しています。

業務純益＝業務粗利益－経費－一般貸倒引当金繰入額

コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

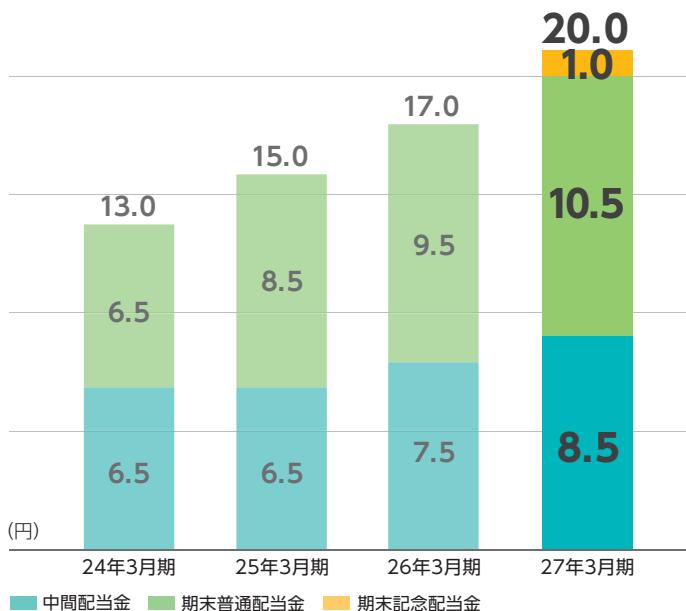


■ 経常利益 / 当期純利益

経常利益は、業務純益の増加などにより、前期比65億円増加しました。

当期純利益は、経常利益の増加に伴い、前期比46億円増加しました。

経常利益、当期純利益ともに、最高益を更新することができました。

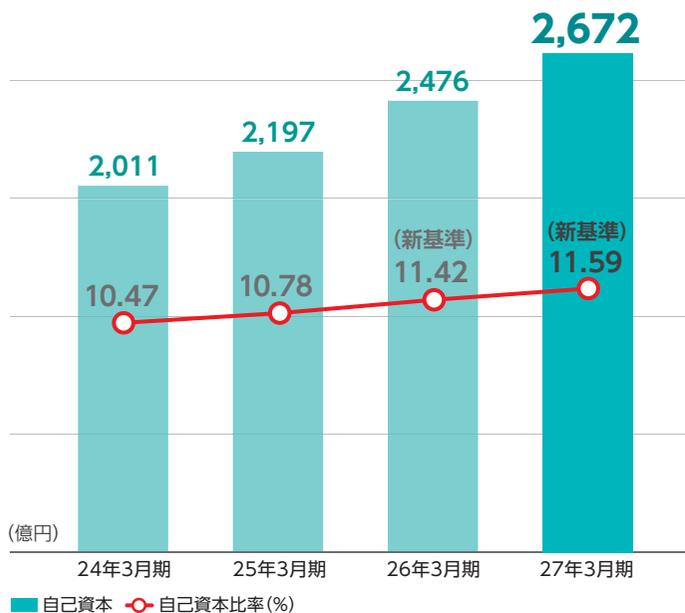


■ 一株当たり年間配当金

個人ローン残高が引き続き順調に増加し、業務粗利益、経常利益、当期純利益等が最高益を更新するなど、期初の業績見通しを上回る結果となったことから、一株当たり年間配当金を予定より3円(普通分配金2円、創立120周年記念配当金1円)増配し、合計20円といたしました。

今後も財務体質の強化を図るとともに、株主の皆さまへの利益還元を重要な経営課題のひとつとして、積極的に取り組んでまいります。

営業の概況

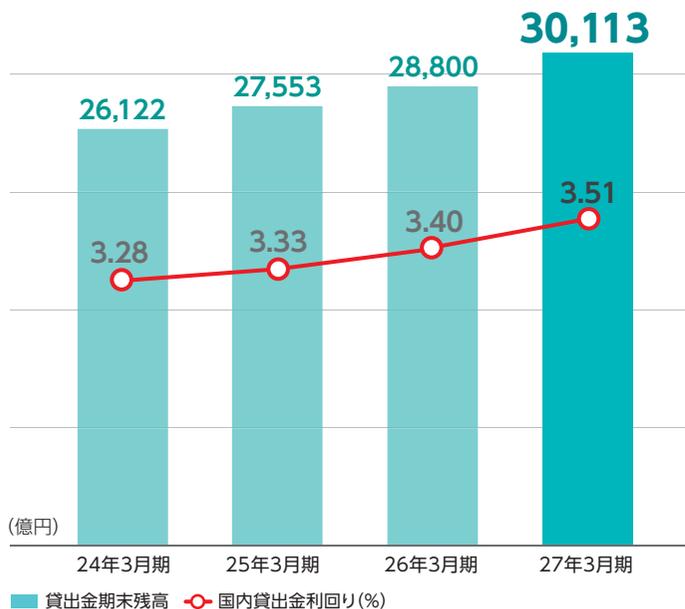


■自己資本／自己資本比率（国内基準）

経営の健全性を示す自己資本比率につきましては、利益の積み上げに伴う内部留保の増加により11.59%と、引き続き高水準を維持しております。

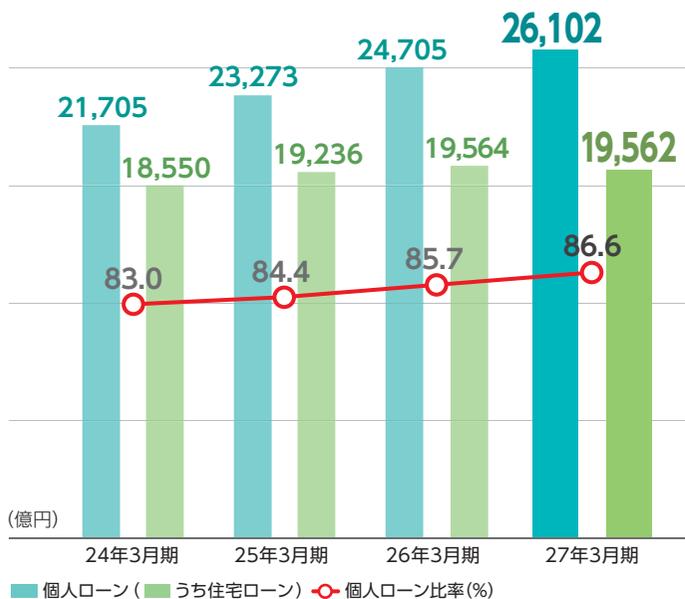
自己資本および自己資本比率は、26年3月末よりバーゼルⅢを踏まえた新基準(国内基準)にて算出しております。(経過措置を適用)自己資本は〈自己資本に係る基礎項目〉から〈自己資本に係る調整項目〉を控除して算出しております。当社の〈自己資本に係る基礎項目〉は資本金、資本剰余金、利益剰余金等と一般貸倒引当金により構成しております。

自己資本比率=自己資本額(自己資本に係る基礎項目－自己資本に係る調整項目)/リスクアセット等×100



■貸出金期末残高／国内貸出金利回り

貸出金期末残高は、個人ローンの順調な増加により、前期比1,313億円増加し、3兆113億円となりました。また、国内貸出金利回りは、前期比0.11%上昇し、3.51%となりました。

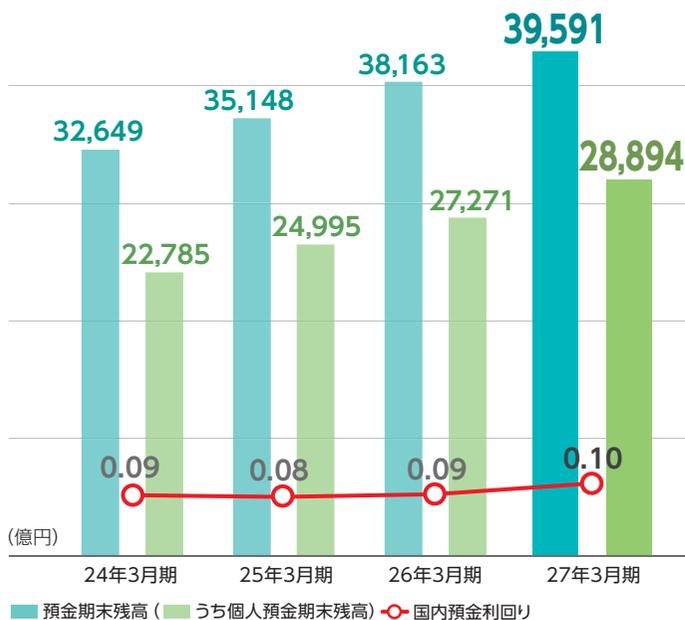


■ 個人ローンの推移

個人ローン残高は、さまざまな資金ニーズにお応えできるフリーローンの増加を主因に前期比1,397億円増加し、2兆6,102億円となりました。

住宅ローン期末残高は、前期比2億円減少し、1兆9,562億円となりました。

総貸出金に占める個人ローンの比率は86.6%となりました。



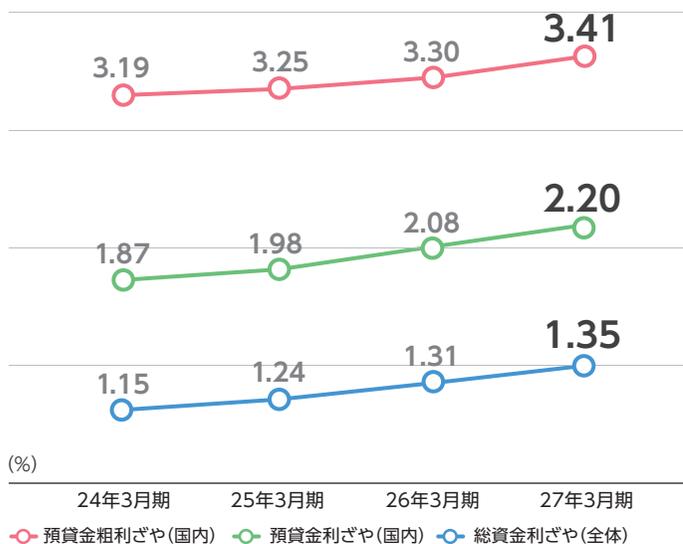
■ 預金期末残高／国内預金利回り

預金期末残高は、個人預金などの増加により、前期比1,428億円増加し、3兆9,591億円となりました。

個人預金期末残高は、前期比1,623億円増加し、2兆8,894億円となりました。

国内預金利回りは前期比0.01%上昇し、0.10%となりました。

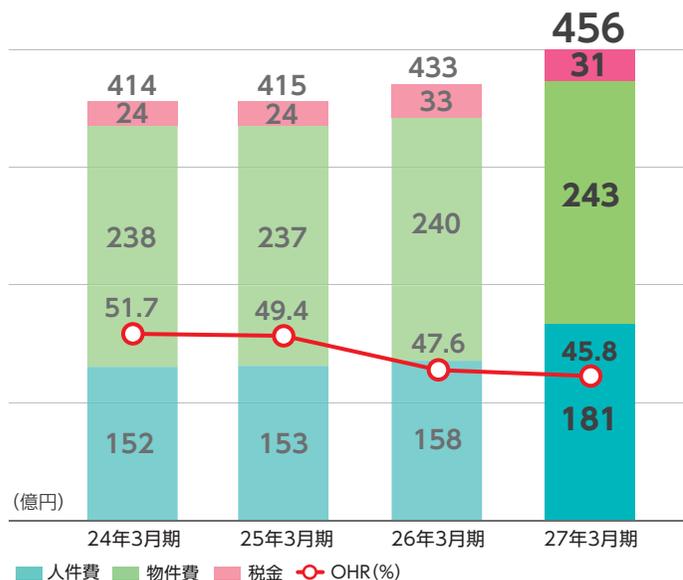
営業の概況



■ 預貸金粗利ざや(国内) / 預貸金利ざや(国内) / 総資金利ざや(全体)

預貸金粗利ざやは、貸出金利回りから預金利回りを控除した、銀行における主要事業の収益性を表すものです。預貸金利ざやは、預貸金粗利ざやからさらに経費率を控除したものです。総資金利ざやは、資金運用全体と資金調達全体の利回りの差を表すものです。

預貸金粗利ざや(国内)は、貸出金利回りが上昇したことなどから、前期比0.11%拡大し、引き続き高い収益性を維持しております。

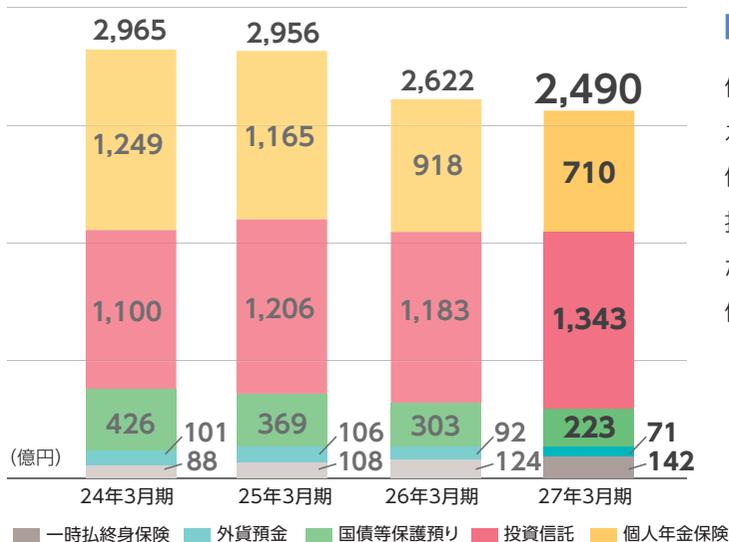


■ 経費 / OHR

経費は、人件費や物件費の増加などにより、前期比23億円増加し、456億円となりました。

業務の効率性を示す指標であるOHR(オーバーヘッドレシオ)は、業務粗利益が最高益となったことなどから前期比1.8%低下し、45.8%となりました。

$$\text{OHR(オーバーヘッドレシオ)}(\%) = \text{経費} / \text{業務粗利益} \times 100$$

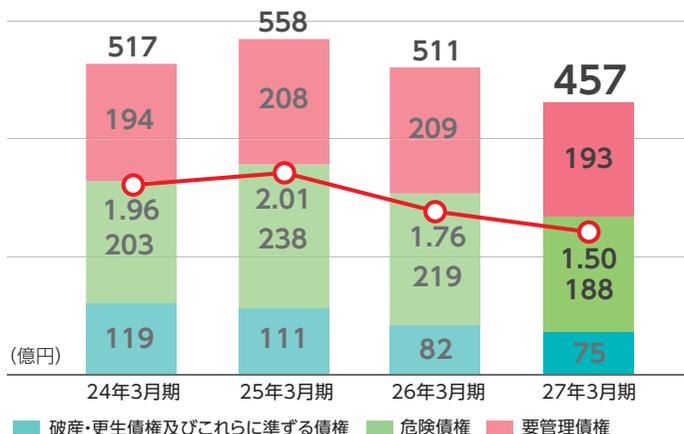


■個人預り資産残高(投資性商品)

個人預り資産(投資性商品)の期末残高は、契約期間満了を迎えたことによる個人年金保険の減少などにより、前期比132億円減少し、2,490億円となりました。

投資信託については、インターネットバンキングでのお申込みが順調に推移したことなどから前期比160億円増加し、1,343億円となりました。

不良債権の状況



■金融再生法開示債権残高・比率の推移

金融再生法開示債権残高は、マクロ経済の回復や、経営改善支援などの取引先支援により前期比54億円減少し、457億円となりました。

総与信額に対する開示債権比率は、前期比0.26%低下し、1.50%となりました。

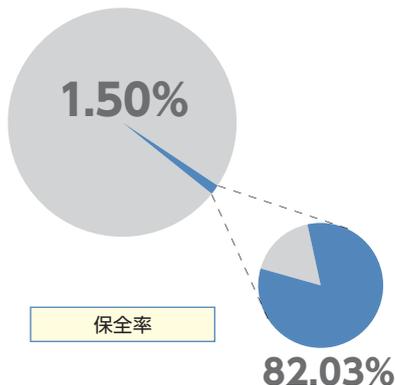
$$\text{開示債権比率(\%)} = \frac{\text{開示債権残高}}{\text{総与信残高}} \times 100$$

不良債権の状況

金融再生法に基づく開示債権

対象:要管理債権は貸出金のみ、その他は貸出金等と信関連債権および当社保証付私募債

総と信残高に占める比率

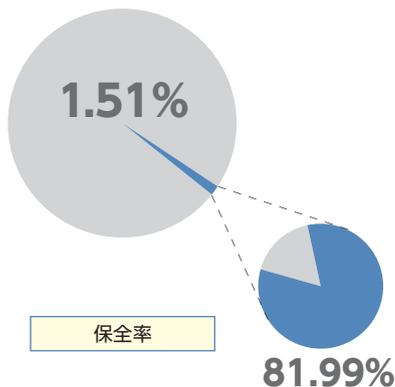


		担保・保証	引当額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	75億円	46億円	28億円	100.00%
危険債権	188億円	150億円	16億円	88.91%
要管理債権	193億円	102億円	29億円	68.37%
小計	457億円	300億円	74億円	82.03%
正常債権	2兆9,861億円			
合計	3兆319億円			

リスク管理債権

対象:貸出金

総貸出金に占める比率



破綻先債権	5億円
延滞債権	256億円
3か月以上延滞債権	2億円
貸出条件緩和債権	191億円
合計	456億円

貸出金残高(末残) 3兆113億円

自己査定における債務者区分

対象:貸出金等と信関連債権

破綻先	6億円
実質破綻先	68億円
破綻懸念先	188億円
要注意先	
要管理先	295億円
要管理先以外の要注意先	1,768億円
正常先	2兆7,990億円
合計	3兆318億円

※貸出金等と信関連債権:貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息

財務情報

第204期 連結損益計算書 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	131,114
資金運用収益	109,458
貸出金利息	105,953
有価証券利息配当金	2,535
コールローン利息及び買入手形利息	153
預け金利息	712
その他の受入利息	103
役務取引等収益	12,544
その他業務収益	5,145
その他経常収益	3,965
経常費用	77,708
資金調達費用	4,039
預金利息	3,948
コールマネー利息及び売渡手形利	0
借入金利息	23
その他の支払利息	67
役務取引等費用	13,667
その他業務費用	3,434
営業経費	48,372
その他経常費用	8,194
貸出金償却	3,820
株式等償却	609
その他の経常費用	3,764
経常利益	53,405

科目	金額
特別利益	30
固定資産処分益	10
新株予約権戻入益	20
特別損失	1,075
固定資産処分損	1,075
税金等調整前当期純利益	52,360
法人税、住民税及び事業税	17,537
法人税等調整額	1,848
法人税等合計	19,385
少数株主損益調整前中間純利益	32,975
少数株主利益	83
当期純利益	32,891

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第204期 連結株主資本等変動計算書 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,043	20,278	203,340	△ 16,626	237,035
会計方針の変更による累積的影響額			△ 2,046		△ 2,046
会計方針の変更を反映した当期首残高	30,043	20,278	201,294	△ 16,626	234,989
当中間期変動額					
剰余金の配当			△ 4,261		△ 4,261
当期純利益			32,891		32,891
自己株式の取得				△ 42	△ 42
自己株式の処分		735		558	1,294
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	735	28,629	515	29,880
当期末残高	30,043	21,013	229,924	△ 16,110	264,870

	その他の包括利益累計額				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	10,955	△ 13	1,617	12,560	406	1,813	251,816
会計方針の変更による累積的影響額							△ 2,046
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,955	△ 13	1,617	12,560	406	1,813	249,770
当期変動額							
剰余金の配当							△ 4,261
当期純利益							32,891
自己株式の取得							△ 42
自己株式の処分							1,294
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	10,717	△ 88	1,996	12,625	△ 294	145	12,477
当期変動額合計	10,717	△ 88	1,996	12,625	△ 294	145	42,358
当期末残高	21,673	△ 101	3,613	25,185	112	1,959	292,128

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。12

財務情報

第204期末 貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け金	794,264
コールローン	127,102
商品有価証券	107
金銭の信託	1,114
有価証券	232,845
貸出金	3,011,310
外国為替	2,563
その他資産	37,536
有形固定資産	48,613
無形固定資産	28,153
前払年金費用	1,467
支払承諾見返	4,244
貸倒引当金	△17,268
資産の部合計	4,272,054

科目	金額
(負債の部)	
預金	3,959,197
外国為替	3
その他負債	19,915
賞与引当金	670
役員賞与引当金	140
退職給付引当金	484
役員退職慰労引当金	3,095
睡眠預金払戻損失引当金	327
偶発損失引当金	342
繰延税金負債	1,181
支払承諾	4,244
負債の部合計	3,989,603
(純資産の部)	
資本金	30,043
資本剰余金	20,097
資本準備金	18,585
その他資本剰余金	1,511
利益剰余金	227,248
利益準備金	30,043
その他利益剰余金	197,205
自己株式	△16,110
株主資本合計	261,279
その他有価証券評価差額金	21,157
繰延ヘッジ損益	△99
評価・換算差額等合計	21,058
新株予約権	112
純資産の部合計	282,450
負債及び純資産の部合計	4,272,054

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第204期 損益計算書 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	121,773
資金運用収益	104,390
貸出金利息	100,907
有価証券利息配当金	2,517
コールローン利息	153
預け金利息	712
その他の受入利息	99
信託報酬	0
役務取引等収益	11,714
その他業務収益	1,209
その他経常収益	4,458

科目	金額
経常費用	69,922
資金調達費用	4,022
預金利息	3,949
コールマネー利息	0
金利スワップ支払利息	2
その他の支払利息	71
役務取引等費用	13,718
その他業務費用	121
営業経費	45,564
その他経常費用	6,495
貸出金償却	2,249
株式等償却	609
その他の経常費用	3,636
経常利益	51,850
特別利益	20
新株予約権戻入益	20
特別損失	1,071
固定資産処分損	1,071
税引前当期純利益	50,799
法人税、住民税及び事業税	16,852
法人税等調整額	1,811
法人税等合計	18,664
当期純利益	32,135

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務情報

第204期 株主資本等変動計算書 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	30,043	18,585	776	19,362	30,043	55	103,032	68,291	201,421
会計方針の変更による累積的影響額								△2,046	△2,046
会計方針の変更を反映した当期首残高	30,043	18,585	776	19,362	30,043	55	103,032	66,244	199,375
当期変動額									
剰余金の配当								△4,261	△4,261
当期純利益								32,135	32,135
自己株式の取得									
自己株式の処分			735	735					
圧縮積立金の積立						2		△2	-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	735	735	-	2	-	27,870	27,873
当期末残高	30,043	18,585	1,511	20,097	30,043	57	103,032	94,115	227,248

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算差額等 合計		
当期首残高	△16,626	234,200	10,614	△12	10,602	406	245,210
会計方針の変更による累積的影響額		△2,046					△2,046
会計方針の変更を反映した当期首残高	△16,626	232,154	10,614	△12	10,602	406	243,163
当期変動額							
剰余金の配当		△4,261					△4,261
当期純利益		32,135					32,135
自己株式の取得	△42	△42					△42
自己株式の処分	558	1,294					1,294
圧縮積立金の積立		-					-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			10,543	△86	10,456	△294	10,162
当期変動額合計	515	29,124	10,543	△86	10,456	△294	39,286
当期末残高	△16,110	261,279	21,157	△99	21,058	112	282,450

(注) 記載金額は百万円未滿を切り捨てて表示しております。

株式についてのご案内

◇ 決算日

毎年3月31日をもって決算を行ないます。

◇ 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

◇ 基準日

定時株主総会については、毎年3月31日といたします。
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

◇ 剰余金配当基準日

3月31日(期末配当)

9月30日(中間配当)

そのほか、当社が定めた基準日

◇ 公告の方法

電子公告といたします。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

◇ 株主名簿管理人ならびに特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社

同事務取扱場所

東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

日本証券代行株式会社 本店

同連絡先

〒168-8620

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

日本証券代行株式会社 代理人部

電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)

特別口座でのお手続き用紙のご請求をインターネットでも受付いたしております。

ホームページアドレス

<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

◇ 単元株式数について

当社株式の流動性の向上ならびに個人投資家を含めた全ての投資家層の拡大を図るため、単元株式数は次のとおりであります。

- (1) 当社の単元株式数は、100株であります。
- (2) 平成26年8月4日開催の当社取締役会にて単元株式数の変更ならびに当社定款第7条の変更を決議し、平成26年9月1日より単元株式数は、1,000株から100株に変更となりました。

◇ お知らせ

- (1) お届け内容(ご住所、配当金振込先など)の変更、ご相続、その他諸手続きについて
一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。
- (2) 配当金の受取について
配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ちください。また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。
- (3) 未受領の配当金の受取について
株主名簿管理人日本証券代行株式会社までお問い合わせください。
- (4) 単元未満株式(100株未満の株式)の買取・買増請求について
一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。
- (5) 特別口座から一般口座への振替申請手続きについて
特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。
注) 特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設(既に開設されているときは不要)し、特別口座から一般口座へ振替申請を行なってください。

トピックス

「たまプラーザ支店」/ 「d-labo(夢研究所)」新規オープン

平成27年4月24日、たまプラーザテラス サウスプラザ(神奈川県横浜市)にコミュニケーションスペースである「d-labo(夢研究所)」を併設した「たまプラーザ支店」を新たにオープンいたしました。

「家族(withペット)で行ける銀行」をコンセプトに、夢を描ききっかけ新しいライフスタイルを創造する空間となっております。

※d-laboについての詳細はP18をご覧ください



たまプラーザ支店外観



ペットと一緒に過ごいただける
〈ドッグテラス〉

「Tポイント支店」新規オープン

平成27年4月30日、株式会社Tポイント・ジャパンと業務提携し、インターネット支店「Tポイント支店」を新たにオープンいたしました。

「Tポイント支店」では、Visaデビットカード機能、銀行キャッシュカード、自動貸越サービス、Tカードの4つの機能が1枚となった邦銀初のカード「デビットTカードスルガバンク」をお取扱しております。

また、d-labo湘南(湘南T-SITE内)では、お申込みいただいたカウンターでカードをお受け取りいただける「即時発行サービス」をご提供しております。



Tポイント支店
<http://www.surugabank.co.jp/tpoint/>



Visaデビット機能を搭載したTポイント
カード「デビットTカードスルガバンク」

「ANA支店 FINANCIAL SPACE」新規オープン

平成27年1月20日、東京支店1階に「ANA支店 FINANCIAL SPACE」を新たにオープンいたしました。

当社は全日本空輸株式会社(以下ANA)と業務提携し、平成16年よりインターネット支店「ANA支店」を運営しております。

従来のバーチャル店舗に加え、お客さまとのリアルな接点の場としてご利用いただけるよう、金融に関するカウンセリングルームも充実したコミュニケーションスペースとなっております。



当社初の縦型デザイン
「ANAマイレージクラブ
Financial Pass Visa デビットカード」



ANAの空港カウンターや滑走路をイメージした
スペース内

「ANAマイレージクラブ Financial Pass Visa デビットカード」取扱開始

Visaデビットカード機能、銀行キャッシュカード、ANAマイレージクラブ機能の3つの機能を備えたカード「ANAマイレージクラブ Financial Pass Visaデビットカード」のお取扱いを開始いたしました。

フライトやマイル提携パートナーでのご利用時はもちろん、銀行取引やVisa加盟店でのショッピングでスマートにマイルを貯めることができ、海外のATMでご自身の銀行口座から現地通貨をお引き出しできるほか、旅行傷害保険や旅行キャンセルお見舞金サポートも付帯されており、スマートな旅の実現をサポートする1枚です。

「ライフ ナビ パートナース株式会社」の完全子会社化

平成27年4月1日、ライフ ナビ パートナース株式会社の株式を取得し、連結子会社化いたしました。

当社は保障性保険事業をコア事業の一つとして取り組んでおり、今後も、より充実した保険事業を展開してまいります。

“夢”の応援活動

スルガ銀行は一人おひとりの〈夢をかたちに〉する、〈夢に日付を〉いれるお手伝いをしております。

「d-labo (夢研究所) 静岡」オープン

平成27年3月4日、「d-labo静岡」をオープンいたしました。家族の夢と毎日を応援するコミュニティラウンジ<ホームスペース>、ライフスタイルやお金に関する本を所蔵した<ライブラリ>等を備えております。夢をテーマにしたアートの展示会や魅力が内面からも溢れるような美やライフスタイルを中心としたさまざまなジャンルのワークショップを開催しております。



「d-labo (夢研究所) たまプラーザ」オープン

平成27年4月24日、「d-laboたまプラーザ」をオープンいたしました。お子さま同士が楽しく触れ合える<キッズスペース>や、旅、ライフスタイル、ファッション、そして家族等をテーマとした本を所蔵した<ライブラリ>、ペットと一緒に過ごしていただけるよう<ドッグテラス>を備えております。未来を担う子どもたちに感性を磨いて欲しいというお母さんから、お子さまを中心としたさまざまなジャンルのワークショップを開催しております。



d-labo (夢研究所) とは

ずっとあたたためてきた夢。今まで気づけなかった夢。ちょっとお休みしている夢。d-laboは、一人ひとりの夢を描き、dの可能性を無限大に広げる空間です。



「I DREAM」サッカーを通じて“夢”を応援

「夢」をミッションに掲げる企業として、「I DREAM」をコンセプトにサッカーに関わるあらゆる夢を応援しております。

日本サッカー界において最も権威と伝統がある「天皇杯」をはじめ、日本王者と南米王者が対決する国際大会「スルガ銀行チャンピオンシップ」、社会人たちの熱い戦いが繰り広げられる「SURUGA bank CUP フットサルフェスタ」、静岡県内の各年代別に開催している「スルガカップ」等に協賛しております。



平成26年12月13日開催
「第94回天皇杯」決勝戦 ©JFA



「SURUGA I DREAM Award」
表彰式 ©JFA



平成26年8月6日開催
「第7回スルガ銀行チャンピオンシップ」
©JFA



平成26年10月25日開催
「第26回スルガカップ静岡県ユース
(U-15)サッカー選手権大会」

「フラッグベアラー&エスコートキッズ」による 子供たちの「夢」を応援

天皇杯決勝戦での選手たちを先導する「フラッグベアラー」や選手の手を引いて入場する「エスコートキッズ」の参加者を「サッカーの夢体験キャンペーン」として募集いたしました。抽せんで選ばれた子供たちは、4万人を超える大歓声を浴びながら、憧れの選手と憧れの舞台に立ち、驚きや感動を全身で感じていただけたようです。



©JFA

CSR活動 社会・地域とのつながり

当社は社会の一員として役割や責任を認識し、お客さま、株主さま、地域社会など各ステークホルダーのご期待に応え、継続的に社会的責任を果たしてまいります。

教育・文化・福祉等支援活動の取り組み

スルガ奨学財団

当社設立者岡野喜太郎翁の100歳を記念して設立され、高校在学3年間、大学在学4年間、外国人留学生の大学在学2年間、それぞれ返済義務のない奨学金を給与しております。

奨学金制度による卒業生は平成27年3月末で5,312名にのぼります。



ベルナール・ビュフェ美術館

現代フランス画壇の巨匠であるベルナール・ビュフェの作品約2,000点を収蔵しております。

「ベルナール・ビュフェ1945-1999」展では初期から最晩年まで、各年代に制作した作品を通じて、多くの来館者にビュフェの画家人生をたどっていただきました。



国内大学生・海外大学生インターンシップ

平成18年から日本大学国際関係学部ならびに静岡県立大学の学生を中心にインターンシップを開催しております。

また、平成22年からは日本のビジネス文化に対する理解を促進するため、海外大学生を対象としたプログラムも開催しております。



井上靖文学館

文豪・井上靖の作品群を読み継ぐために、生前ゆかりの物品・資料を保存し、公開しております。また、企画展や出前講座等を行っております。

その他にも、静岡県「かかりつけ湯協議会」の「伊豆湯治箱プロジェクト」や「伊豆文学散歩」に協賛をしております。



企業経営研究所

地域経済社会の新しい方向性の模索と中堅・中小企業の発展への寄与を目的に設立され、研究活動や情報提供に取り組んでおります。

平成27年1月、国際交流支援事業として、静岡県内の外国人講師への研修助成ならびに国際交流に功労のあった団体への表彰を行ないました。



重度障がい者支援活動

重度障がい者に雇用機会を提供し、社会的経済的自立を促進するとともに、技術習得を図ること等を目的とした印刷会社、株式会社エイ・ピー・アイ(特例子会社)を静岡県、沼津市および当社の共同出資で平成2年に設立いたしました。

本誌の印刷は同社の協力をもとに作成しております。



主なインターネット支店一覧

●詳細は各支店のホームページをご覧ください。

銀行取引でマイルが貯まる新しいマイレージ&バンキングスタイル

ANA支店

<http://www.surugabank.co.jp/ana/>

☎ 0120-029-589

(海外から (81)55-98-02988)

お電話承り時間

月～金曜日(祝日を除く)9:30～17:00



11人もの億万長者誕生の実績!

ドリームダイレクト支店

<http://www.surugabank.co.jp/dream/>

☎ 0120-86-1689

お電話承り時間

月～土曜日(祝日を除く)9:00～17:00



銀行取引に応じてTポイントが貯まる

Tポイント支店

<http://www.surugabank.co.jp/tpoint/>

☎ 0120-854-789

お電話承り時間

月～金曜日(祝日を除く)9:00～17:00



ゆうちょ銀行でお申し込みできるスルガ銀行のローンお取引店

ゆうちょ専用支店

<http://www.surugabank.co.jp/yb/>

☎ 0120-745-600

お電話承り時間

月～金曜日(祝日を除く)9:00～17:00



OCN会員の方専用の金融サービスが充実

OCN支店

<http://www.surugabank.co.jp/ocn/>

☎ 0120-005-175

お電話承り時間

月～金曜日(祝日を除く)9:00～17:00



あなたの夢を応援するローンサービスをご提供

ダイレクトワン支店

<http://www.surugabank.co.jp/directone/>

☎ 0120-60-1616

お電話承り時間

月～金曜日(祝日を除く)9:00～17:00



インターネットを活用した金融サービスをご提供

Dバンク支店

<http://www.d-laboweb.jp/d-bank/>

☎ 0120-55-4189

お電話承り時間

月～金曜日(祝日を除く)9:00～17:00

※ネットバンク支店は平成26年10月20日

「Dバンク支店」に名称変更いたしました。

店番号・電話番号の変更はございません。



女性向けのバンキングサイト

ソネット支店

<http://www.surugabank.co.jp/so-net/>

☎ 0120-50-2189

お電話承り時間

月～土曜日(祝日を除く)9:00～17:00



銀行取引に応じてドコモポイントが貯まる

Dバンク支店ドコモプレミアクラブ応援バンク

<http://www.surugabank.co.jp/docomo/>

☎ 0120-17-2038

お電話承り時間

月～金曜日(祝日を除く)9:00～17:00

※ネットバンク支店は平成26年10月20日

「Dバンク支店」に名称変更いたしました。

店番号・電話番号の変更はございません。



付加価値の高いビジネスローンサービスをご提供

イービジネスダイレクト支店

<http://www.surugabank.co.jp/ebusinessdirect/>

☎ 0120-185-285

お電話承り時間

月～金曜日(祝日を除く)9:00～17:00



営業店舗網(134か店) (平成27年4月30日現在)

●静岡県(79か店)

9E◎ 本店営業部
5 沼津市役所出張所
9E◎ 沼津駅支店
9E◎ 沼津大手町支店
8E◎ 沼津港支店
9E◎ 沼津南支店
8E 沼津静浦支店
9E◎ 沼津セントラル支店
9E◎ 沼津岡宮支店
9E 沼津あしたか支店
9E◎ 沼津青野支店
9E◎ 沼津原町支店
9E◎ 三島セントラル支店
9E◎ 三島支店
9E◎ 三島西支店
9E◎ 長泉支店
8E ウェルデア長泉出張所
9E◎ 清水町支店
9E 徳倉支店
9E◎ 大場支店
9E◎ 伊豆長岡支店
9E◎ 伊豆中央支店
8E◎ 修善寺支店
8E◎ 中伊豆支店
9E◎ 熱海支店
9E◎ 熱海駅支店
9E◎ 伊東支店
9E◎ 伊東駅支店
8E◎ 伊豆稲取支店
8E◎ 下田支店
8E◎ 松崎支店
9E◎ 御殿場駅支店
9E◎ 御殿場西支店
9E◎ 御殿場東支店
9E◎ 小山支店
8E◎ 裾野支店
9E◎ 富士吉原支店
9E◎ 富士支店
9E◎ 富士鷹岡支店
8E◎ 富士宮支店
8E◎ 清水支店

9E◎ 清水駅支店
8E◎ 清水三保支店
8E 清水高橋支店
9E 興津支店
9E◎ 草薙支店
9E◎ 静岡支店
6◎ 静岡県庁支店
9E◎ 静岡南支店
9E◎ 静岡東支店
9E◎ 東静岡支店
8E◎ 伝馬町支店
8E◎ 焼津支店
9E◎ 岡部支店
9E◎ 藤枝支店
8E◎ 島田支店
10E◎ 金谷支店
9E◎ 榛原支店
8E◎ 相良支店
9E◎ 掛川支店
9E 掛川駅前出張所
8E◎ 袋井支店
8E◎ 磐田支店
9E◎ 浜松支店
8E◎ 浜松追分支店
8E◎ 浜松北支店
8E 天竜支店
* ANA支店
* OCN支店
* ソネット支店
* ドリームダイレクト支店
* Dバンク支店
* Tポイント支店
* マイ支店
* エスイーバンク支店
* ダイレクトワン支店
* イービジネスダイレクト支店
* タウンネットワーク支店
* ハウジングローン支店

●神奈川県(39か店)

7E 川崎支店
9E たまプラーザ支店
8E◎ 横浜支店

6 神奈川県庁出張所
11E◎ 横浜東口支店
11E◎ 横浜日吉支店
9E◎ 横浜戸塚支店
8E◎ 横浜弥生台支店
9E◎ 横浜若葉台支店
9E◎ 横浜磯子支店
9E◎ 横浜六ツ川支店
9E◎ 横須賀支店
8E◎ 横須賀武山支店
9E◎ 久里浜支店
8E◎ 三浦海岸支店
9E◎ 藤沢支店
8E◎ 鎌倉支店
8E◎ 湘南ライフタウン支店
9E◎ 湘南台支店
6 慶應義塾大学出張所
9E◎ 辻堂支店
9E◎ 茅ヶ崎支店
9E◎ 茅ヶ崎鶴が台支店
8E 浜見平支店
9E◎ 平塚支店
9E◎ 厚木支店
9E◎ 厚木鷹尾支店
8E◎ 相模原支店
8E◎ 東林間支店
8E◎ 中央林間支店
9E◎ 海老名支店
9E◎ 秦野支店
9E◎ 小田原支店
9E◎ 小田原東支店
8E◎ 大井松田支店
8E◎ 南足柄支店
9E◎ 箱根支店
8E 湯河原支店
◇ 湘南T-SITE出張所

●東京都(7か店)

9E◎ 東京支店
6E 渋谷支店
6E 新宿支店

7E ミッドタウン支店
7E 二子玉川支店
* ゆうちょ専用支店
◇ ANA支店
FINANCIAL SPACE

●その他(9か店)

6 札幌支店
6 仙台支店
6 大宮出張所
6 千葉出張所
6 名古屋支店
6 京都支店
6 大阪支店
6 広島出張所
6 福岡支店

ローンご相談窓口

ドリームプラザ日本橋	横須賀ハウジングローンセンター
ドリームプラザ渋谷	湘南ハウジングローンセンター
ドリームプラザ新宿	平塚ハウジングローンセンター
ドリームプラザ横浜	厚木ハウジングローンセンター
ドリームプラザ札幌	中央林間ハウジングローンセンター
ドリームプラザ仙台	小田原ハウジングローンセンター
ドリームプラザ大宮	三島ハウジングローンセンター
ドリームプラザ千葉	静岡ハウジングローンセンター
ドリームプラザ名古屋	浜松ハウジングローンセンター
ドリームプラザ京都	
ドリームプラザ大阪	
ドリームプラザ広島	
ドリームプラザ福岡	

資産運用ご相談窓口

ドリームサロン日本橋	ドリームサロン茅ヶ崎
ドリームサロン渋谷	ドリームサロン厚木
ドリームサロン新宿	ドリームサロン小田原
ドリームサロン横浜	清水ファイナンシャルプラザ
ドリームサロン藤沢	

緊急連絡先のご案内

キャッシュカード・通帳・印鑑を紛失された際は、直ちにお取引店または以下緊急サポートセンターへご連絡ください。

スルガ銀行緊急サポートセンター

☎ 055-987-8182 24時間365日(有人受付)

同時に最寄りの警察(交番)にもお届けください。

店舗のご案内

◎印は外貨両替取扱店

○印は外貨両替取扱店(外貨現金売渡のみ)

*印はインターネット支店(合計13か店)

◇印はその他営業店舗

E印はATM土曜・日曜・祝日取扱店

(1/1～1/3および5/3～5/5を除く
ただし5/3～5/5のうち日曜日にあたる日は営業)

5はATM平日17時まで取扱店

6はATM平日18時まで取扱店

7はATM平日19時まで取扱店

8はATM平日20時まで取扱店

9はATM平日21時まで取扱店

10はATM平日22時まで取扱店

11はATM平日23時まで取扱店

自動取引機(ATM)設置状況

●店舗内設置	120か所	343台
●店舗外設置	37,952か所	40,503台
(うちスルガATM)	155か所	179台
(うちセブン銀行ATM)	19,458か所	21,164台
(うちイーネットATM)	13,164か所	13,260台
(うちタウンネットATM)	268か所	268台
(うちイオン銀行ATM)	4,907か所	5,632台
●合計	38,072か所	40,846台

(平成27年4月30日現在)

ATM ネットワークのご案内

入金も出金もできる ATM



ゆうちょ銀行



セブン銀行ATM

ゆうちょ銀行のATM

セブン銀行のATM



E-netマークの
コンビニATM



タウンネットワーク
サービスのATM



イオン銀行

イオン銀行のATM

出金ができるATM



全国の提携金融機関
ATM・CD

最寄りのATMの情報が検索できます。

<http://www.surugabank.co.jp/surugabank/kojin/tenpo/search.html>

銀行代理店(233か店)(平成27年4月30日現在)

銀行代理業者の商号：株式会社ゆうちょ銀行

銀行代理業務の概要：ゆうちょ銀行直営店233店舗においてスルガ銀行の住宅ローン等個人ローン業務に係る契約締結の媒介

◎印は住宅ローン、目的別ローン、カードローン取扱店

○印は目的別ローン、カードローン取扱店

●北海道(5か店) ◎札幌支店 ○札幌東店 ○函館店 ○帯広店 ○釧路店	○草加店 ○朝霞店 ○桶川店 ○久喜店 ○北本店	●東京都(40か店) ◎本店 ◎京橋店 ◎芝店 ◎新宿店 ◎浅草店 ◎蒲田店 ◎品川店 ◎成城店 ◎渋谷店 ◎中野店 ◎豊島店 ◎赤羽店 ◎練馬店 ◎光が丘店 ◎葛西店 ◎立川店 ◎武蔵野店 ◎赤坂店 ◎牛込店 ◎小石川店 ◎荒川店 ◎城東店 ◎深川店 ◎田園調布店 ◎目黒店 ◎世田谷店 ◎代々木店 ◎杉並店 ◎狹窪店 ◎板橋店 ◎暮飾新宿店 ◎暮飾店 ◎八王子店 ◎三鷹店 ◎調布店 ◎町田店 ◎小金井店 ◎小平店 ◎多摩店 ◎西東京店	●富山県(2か店) ○富山店 ○高岡店	○淀川店 ○天王寺店 ○阿倍野店 ○生野店 ○大阪城東店 ○住吉店 ○岸和田店 ○池田店 ○吹田店 ○高槻店 ○守口店 ○八尾店 ○寝屋川店 ○松原店 ○箕面店 ○藤井寺店	○下関店 ○岩国店	●徳島県(1か店) ○徳島店	●香川県(2か店) ◎高松店 ○丸亀店	●愛媛県(2か店) ◎松山店 ○今治店	●高知県(1か店) ○高知店	●福岡県(4か店) ◎北九州店 ◎博多店 ◎久留米店 ◎福岡東店	●佐賀県(1か店) ○佐賀店	●長崎県(2か店) ○長崎店 ○佐世保店	●熊本県(2か店) ◎熊本支店 ○八代店	●大分県(2か店) ○大分店 ○別府店	●宮崎県(1か店) ◎宮崎店	●鹿児島県(1か店) ○鹿児島店	●鹿儿島県(1か店) ○鹿児島店	●沖縄県(1か店) ○那覇支店
●青森県(2か店) ○青森店 ○八戸店	●千葉県(13か店) ○若葉店 ○船橋店 ○習志野店 ○柏店 ○八千代店 ○美浜店 ○花見川店 ○市川店 ○松戸店 ○佐倉店 ○市原店 ○流山店 ○浦安店	●神奈川県(31か店) ◎横浜店 ◎都筑店 ◎青葉台店 ◎港北店 ◎川崎店 ◎登戸店 ◎横須賀店 ◎藤沢店 ◎橋本店 ◎鶴見店 ◎横浜南店 ◎横浜金沢店 ◎戸塚店 ◎保土ヶ谷店 ◎港南店 ◎横浜旭店 ◎瀬谷店 ◎横浜緑店 ◎横浜泉店 ◎中原店 ◎宮前店 ◎高津店 ◎平塚店 ◎大船店 ◎小田原店 ◎茅ヶ崎店 ◎秦野店 ◎厚木店 ◎大和店 ◎座間店	●福井県(1か店) ○福井店	●岐阜県(2か店) ◎岐阜店 ○大垣店	●静岡県(5か店) ◎静岡店 ◎浜松店 ◎清水店 ◎沼津店 ◎吉原店	●愛知県(14か店) ◎名古屋支店 ◎中川店 ◎岡崎店 ◎中村店 ◎昭和店 ◎名古屋駅前店 ◎名古屋緑店 ◎守山店 ◎千種店 ◎豊橋店 ◎一宮店 ◎刈谷店 ◎安城店 ◎小牧店	●奈良県(2か店) ◎奈良店 ○生駒店	●兵庫県(12か店) ◎神戸店 ◎姫路店 ◎尼崎店 ◎西宮店 ◎東灘店 ◎兵庫店 ◎須磨店 ◎垂水店 ◎明石店 ◎伊丹店 ◎宝塚店 ◎川西店	●三重県(2か店) ◎四日市店 ◎松阪店	●和歌山県(1か店) ◎和歌山店	●鳥取県(1か店) ◎鳥取店	●島根県(1か店) ○松江店	●岡山県(2か店) ◎岡山店 ◎倉敷店	●広島県(4か店) ◎広島支店 ◎福山店 ◎広島西店 ○呉店	●山口県(3か店) ◎山口店	●山梨県(1か店) ◎甲府店		



詳しい内容、お問い合わせは

アクセス
センター  **0120-50-8689**
お電話承り時間 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～19:00

ホーム
ページ www.surugabank.co.jp



JQA-QM4469
JQA-EM1256
JQA-IM0301
アクセスセンター

